



「互いに助け合う」といった意味を持つ言葉である共済ですが、日本では仲間同士で金を融通しあう頼母子講(たのもしこう)、地域により無尽、模合(もあい)と呼ばれる仕組みが鎌倉時代には既に存在していたと言われています。日本には、共済に通じるお互いに助け合う文化が古くからあったのです。

現在では、全国で事業展開する大組織の共済もあります。一方で、保険と共済はどう違うか、活用できるのか、わかりづらい面も多いかと思います。

共済とは何かをご案内します。